

各位

不動産投資信託証券発行者名  
野村不動産マスターファンド投資法人  
代表者名 執行役員 吉田 修平  
(コード番号：3462)

資産運用会社名  
野村不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 片山 優臣  
問合せ先 NMF 運用グループ統括部長 増子 裕之  
03-3365-8767 nmf3462@nomura-re.co.jp

### 資金の借入れ（グリーンローン等）に関するお知らせ

野村不動産マスターファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、下記のとおり、既存借入金 16,794.2 百万円（以下「本件既存借入金」といいます。）の借換えを目的とした資金の借入れ（以下「本件借入れ」といいます。）を行うことについて決定しましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 本件借入れの理由及び内容

##### ① 借入れの理由

2025年5月26日に弁済期限が到来する本件既存借入金の弁済資金に充当するため。

##### ② 借入れの内容

借入方法：下記借入先を貸付人とする2025年5月22日付締結予定の各タームローン契約に基づく借入れ

借入先	借入金額 (百万円)	利率	借入 実行日	借入 期間	元本弁済日 (注1)	元本弁済 方法	担保の 有無
株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 (グリーンローン) (注7)	4,000	基準金利 +0.17% (注2) (注3) (注4)	2025年 5月26日	3年	2028年 5月26日	元本弁済日に 一括弁済	無担保 無保証
株式会社日本政策投資銀行	2,300	固定 (未定) (注5) (注6)		5年	2030年 5月26日		
株式会社伊予銀行 株式会社京葉銀行 株式会社中国銀行 株式会社第四北越銀行	3,500	基準金利 +0.20% (注2) (注3) (注4)		5年 6か月	2030年 11月26日		
株式会社福岡銀行	1,000	基準金利 +0.20% (注2) (注3) (注4)		7年	2032年 5月26日		
株式会社三菱UFJ銀行	1,000	固定 (未定) (注4) (注5)					
株式会社三井住友銀行	1,000	基準金利 +0.29% (注2) (注3) (注4)					



三井住友信託銀行株式会社	1,000	固定 (未定) (注5)(注6)	2025年 5月26日	8年	2033年 5月26日	元本弁済日に 一括弁済	無担保 無保証
株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行	2,980	基準金利 +0.38% (注2)(注3)(注4)		8年 6か月	2033年 11月26日		
合計	16,780						

(注1) 元本弁済日は、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、各利払日の直前の利払日（但し、第1回の利息計算期間については借入実行日）の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する3か月物の日本円TIBOR(Tokyo Interbank Offered Rate)です。

(注3) (注2)記載の基準金利は、利払日毎に見直されます。但し、利息計算期間に対応するレートが存在しない場合は、契約書に定められた方法に基づき算定される当該期間に対応する基準金利となります。基準金利である全銀協日本円TIBORについては、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>)をご確認ください。

(注4) 利払期日は、2025年8月26日を初回として、その後元本弁済日までの期間における毎年2月、5月、8月及び11月の各26日、並びに元本弁済日です。但し、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注5) 2025年5月22日付締結予定の各タームローン契約に基づき、借入実行日までに利率が決定されます。なお、金利は決定次第お知らせいたします。

(注6) 利払期日は、2025年11月26日を初回として、その後元本弁済日までの期間における毎年5月及び11月の各26日、並びに元本弁済日です。但し、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注7) 当該借入れは、本投資法人が制定したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき、適格クライテリアを満たす特定資産（グリーン適格資産）である野村不動産天王洲ビルの取得資金（その後の借換を含む）のリファイナンスに全額を充当する予定です。なお、グリーンファイナンスの詳細については、本投資法人のホームページ内「グリーンファイナンスについて」のページをご参照ください。<https://www.nre-mf.co.jp/ja/esg/finance/esg-finance.html>

### ③ 資金使途

- ・調達する資金の額：16,780百万円
- ・具体的な資金使途：2025年5月26日に弁済期限が到来するタームローン契約（注）に基づく本件既存借入金の弁済資金（16,794.2百万円）に充当するため。なお、当該弁済資金の残部（14.2百万円）は手元資金を充当します。
- ・支出予定時期：2025年5月26日

(注) タームローン契約の内容については、旧野村不動産マスターファンド投資法人が2013年6月12日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」、本投資法人が2016年11月15日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」、2017年3月14日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」、2018年6月12日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」、2018年11月13日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」、2020年5月18日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」及び2022年6月17日付で公表した「資金の借入れに関するお知らせ」をご参照ください。



2. 本件借入れ及び本件既存借入金弁済実行後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	本件借入れ 及び本件既存借入金弁済 実行前	本件借入れ 及び本件既存借入金弁済 実行後	増減
短期借入金	—	—	—
1年内返済予定の 長期借入金（注1）	65,994	49,200	▲16,794
長期借入金（注2）	420,340	437,120	+16,780
借入金合計	486,334	486,320	▲14
1年内償還予定の 投資法人債（注1）	—	—	—
投資法人債（注3）	35,900	35,900	—
投資法人債合計	35,900	35,900	—
有利子負債合計	522,234	522,220	▲14

（注1）第19期末（2025年2月末）を基準としています。

（注2）1年内返済予定の長期借入金を除いた数値を記載しています。

（注3）1年内償還予定の投資法人債を除いた数値を記載しています。

3. 今後の見通し

本件借入れによる2025年8月期（2025年3月1日～2025年8月31日）及び2026年2月期（2025年9月1日～2026年2月28日）の運用状況の予想に与える影響は軽微であり、運用状況の予想の変更はありません。

4. その他

本件借入れに関わるリスクについては、2024年11月28日に提出した有価証券報告書記載の「第一部 ファンド情報／第1 ファンドの状況／3 投資リスク」から重要な変更はありません。

以 上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://www.nre-mf.co.jp>

